

令和 4年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 農業支援課
 担当名: 総務・農業資金・保険担当
 内線: 4086 (単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
B1	農業近代化資金等融通円滑化事業	一般会計	農林水産業費	農業費	農林金融対策費	農業近代化資金等融通促進費	
事業期間	昭和36年度～	根拠法令	農業近代化資金融通法、埼玉県農業災害対策特別措置条例等		針路 12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール 2	
			分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 2-1,2-2,2-5,2-a	
1 事業概要 農業者等の経営の改善及び農業の振興等を図るため、長期かつ低利な資金を円滑に融通する措置が必要であり、農業者の生産施設等の整備充実や経営維持など、必要な資金を融通した農協等に対し利子補給を行う。 ア 農業近代化資金利子補給補助金 5,650千円 (追加融資枠: 13億円) イ 農業災害資金利子補給補助金 662千円 (追加融資枠: 4億4,000万円)		5 事業説明 (1) 事業内容 令和4年6月2日、3日県北・東部降ひょうによる被災農家の復旧に係る資金需要に対応するため、農業者向け制度資金である農業近代化資金及び農業災害資金の利子補給対象の融資枠を増額し、被災農家の負担を軽減する。 ア 農業近代化資金利子補給補助金 5,650千円 農業近代化資金を融資した農協等に対して利子補給金を年2回支出する。 (ア)条例に基づく支援を活用する農業者の自己負担分に備えた資金 4,780千円 <追加融資枠: 11億円> 対象 ビニールハウス等の農業用生産施設の復旧費用等に必要な資金 償還期限 15年以内(うち据置7年以内) 限度額 個人1,800万円、法人2億円 (イ)条例に基づく支援の対象とならない農業者を対象とする資金 870千円 <追加融資枠: 2億円> 対象 種苗等の購入や農業用生産施設の復旧等に必要な資金 償還期限 6年以内(うち据置1年以内) 限度額 県が認定する損失額又は500万円のいずれか低い額 イ 農業災害資金利子補給補助金 662千円 農業災害資金を融資した農協等について市町が行う利子補給に要する経費に対し、利子補給補助金を年2回支出する。 (2) 事業計画 令和4年度融資枠目安 農業近代化資金(償還期限15年以内うち据置最長7年以内) 8億5,000万円 21億5,000万円 追加融資枠 13億円(利子補給率 1.30%) 農業災害資金(償還期限6年以内うち据置1年以内) 6,000万円 5億円 (3) 事業効果 農業者の農業近代化資金利用の促進を図るため、資金への貸付利子への補給を行い、農業者が資金を借り入れやすい環境を整備する。 また、農業災害資金の利子補給を行うことで、災害を受けた農業者の生産体制等の復旧へ寄与する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村や農業共済組合等と連携し、被害状況調査を行っている。					
2 事業主体及び負担区分 ア(ア) (県10/10) 市町村1/2 (イ) (県10/10) イ (県1/2) 市町村1/2							
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費 (細目) 農業経営振興費 (細計) 経営振興費							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円							
予算額		財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	6,312					6,312	54,495
現計額	48,183					48,183	

事業内訳書

事業名	農業近代化資金等融通円滑化事業		
単位事業名	農業近代化資金利子補給補助金	予算額	5,650千円

(単位:千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	5,650		利子補給費 ・条例に基づく支援を活用する農業者の自己負担分に備えた資金 11億円分、利子補給率 県1.3%・市町0.5%(目安) ・条例に基づく支援の対象とならない農業者を対象とする資金 2億円分、利子補給率 県1.3%(目安)
			債務負担行為設定あり 令和5年度以降分 169,211千円
合計	5,650		

単位事業名	農業災害資金利子補給補助金	予算額	662千円
-------	---------------	-----	-------

(単位:千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	662		利子補給費 農業災害資金 4億4,000万円分、利子補給率 県・市町0.45%
			債務負担行為設定あり 令和5年度以降分 7,260千円
合計	662		